るり光

No.156 2021. 12

発行 真言宗豊山派 北田山 寶泉寺 所沢市北岩岡 130

編集色摩真了

ホームページアドレス

takaranoizumi.com

活語カフェ開催します常常

「法話カフェ」とは「仏さまの教え」を一つ取り上げて短い法話を聴いてもらい、その後、参加者全員が車座になり、対話を通してその「教え」を楽しく深く掘りさげていこうという企画です。全員参加型法話会といっても良いかもしれません。街のカフェでお客さんが楽しそうにお話しているイメージからこう名付けました。

これを 2022 年から月一度ぐらいのペースで開いていこうと考えています。



先日、実験的に開催してみたところ、これが思いのほか盛り上がりました。その時のテーマは「布施」。布施とは「他者のために自分の大切なものを施すこと」で、物品に

限らず、席をゆずる、笑顔で接するという行為も立派な布施であること。そこには見返りを求めないことが大切。といったお話をしたのですが、「お寺に納めるお金のことだと思ってた!」「お賽銭は布施なの?」「無意識のうちに見返りを求めてたかも」といった正直な思いが次々と出てきて「布施」という教えを各々がより身近に

法話カフェvol.1

● 日時:2022年 | 月23日(日) 午後 | 時30分~3時ぐらい

● 会場:寳泉寺るり洞

● テーマ:善い習慣で何だろう?

● 参加費:無料

※参加希望の方はご一報ください

引き寄せて考えることができ 、たのではと感じました。

記念すべき(正式な)第一回の法話カフェは 1 月 23日(日)に開催します。お話しが苦手な方は聞いているだけでもかまいません。気軽に遊びに来てください。お茶や紅茶、コーヒーなど用意してお待ちしています。

檀信徒のおつとめを読むの



左の写真は真言宗豊山派が発行している『檀信徒のおつとめ』です。お経を唱えることを「日課」とするので「おつとめ」といいます。

ご先祖さまへの供養のためにこの「おつとめ」をされている方も多いと思いますが、私たちがより善い 日々を送るための教えがコンパクトにまとめられてい る経本でもありますので、ただ「唱える」だけでなく、 内容を「読み取る」ためにこれから数回にわたってそ の教えを紹介して参ります。

なお、この経本に書かれていることを毎回すべて実行しようとすると少し大変です。お線香だけはあげるとか、一部をお唱えするとか無理をなさらずにその時にできることを行っていただければと思います。

また、この経本をお求めの方はお寺までご連絡ください。

I. 朝暮勤行心得(あさくれおつとめのこころえ pl~p2)

おつとめにあたっての心構えと準備が説かれています。具体的には、ご仏前に「花・飲・食・線香・灯明」を供え、手を洗い、口を漱ぎ、心を落ち着かせます。

始めと終わりに三度礼拝(座ったまま軽く おじぎを三度)をしますが、これはあとで出 てくる「三宝(仏・法・僧)」への礼拝とも伝 えられています。

お袈裟と念珠があれば用いてください。お 持ちでなければなくても構いません。

丁寧に行う場合は、朝と夕方の2回おつとめをするので「朝暮」となります。

次回からは実際にお唱えするお経についてお伝えします。

老僧のつぶや \$ 16

今月初め作家の荒井満氏の死亡が伝えられました。すぐに♪「千の風になって」の歌が浮かび、当時の記憶を思い出しました。歌詞中、「♪私のお墓の前で 泣かないでください そこに私はいません 眠ってなんかいません」「♪千の風になってあの大きな空を吹きわたっています。」のくだりから、それならばお墓やそのお参りは不要、意味が無いのではないかともさかんに言われました。

しかしそうではないということを日本人の死生観、霊魂感から考えてみようと思います。古い人間の葬送の儀礼に遺棄葬と言われるものがあります。ご遺体はあたかも捨てるがごとく遠く山や海に遠ざけ、霊魂は身近で弔い、遺体と霊魂は別であり霊魂を石塔や位牌に込めるというものです。時代は下ると一カ所の墓地に二つの区域を定め、一つはお参りのため石塔が並びもう一方には埋葬の場所として存在する墓制があります。埋葬の場所を歩いて通ることも普通、当地方にも40年ぐらい前まで残っていました。さらに太平洋戦争を経て火葬が当たり前の時代になると、墓石と遺骨を納める場所が一致することになりご先祖や仏様がお住まいになるところといった情感が生まれたと思われます。

成仏、霊魂などを表現する時の言葉として草葉の陰、融通無碍、 無始無終、不生不滅、不垢不浄、不増不減などと、仏様は時間、 空間を問わない存在なのです。それだけにいつどこでも仏様を感 じることが出来るものでした。時空を超える仏様の居場所は曖昧 ではあるが、特に仏壇やお墓は、より具体的にご先祖や仏様を思 い描くことが出来る場所といえます。

古くから日本人は仏になれば、大海原から奥深い山の中まで融 通無碍、縦横無尽に行き交うことが出来る存在であるとの情感を もって歴史をきざんできました。「千の風になってあの大きな空を 吹きわたっています。」はむしろ日本人の霊魂観といえます。



午前0時と午前9時の2回 日時:|月|日 会場: 寳泉寺 本堂(直接本堂正面からお入りください)

コロナウイルスの対策をとりながら、例年通り元旦お経の会を開きます。



うしなが育英会寄付報告

今年も皆さまからお預かりしているお布施より「183.900 円」をあしなが 育英会に寄付いたしました。 育英会ではこのコロナ禍で 6500 人の子どもた ちに一人 15 万円の緊急給付を行うなどの特別な対策を打ち出しています。

今和四年

周 忌 令 和 3 年 忌 令 和 2 年 +. 回 忌 平成28 年 十三回忌 平成 2 2 年 十七回忌 平 成 1 8 年 二十三回忌 平成 1 2 年 二十七回忌 平 成 8 年 三十三回忌 平 成 2 年



のったそうで日は婚礼な行って千里戻

・12月8日はお釈迦様のお悟りの日、そして 太平洋戦争開戦の日でもある。軍部はこの 日に合わせたという説もあるらしい。「8月 ジャーナリズム」という言葉があるそうだ・コロナ禍は収まりの気配はなく、更に新株 が毎年12月は8月に次いでメディアが戦争 を取り上げている。新井満氏には「尋ね人 の時間」という小説があることを今回初め て知り、そして子どもの頃聞いた「尋ね人 の時間」という NHK 放送を思い出した。放 送とは関連のない小説のようだが、放送当

時はまだ敗戦後の深い傷跡が残っていた時 代だった。平和は誰でもが当たりまえにも つ大きな望みだ。

オミクロンが出現し不安は拭えない。医療 関係者や研究者に大きな敬意を表すととも に、自らは細心の注意を払うつもりだ。 寳泉寺ご本尊薬師如来のご加護あらんこ とを切に切にお祈り申し上げます。

Dec. 20. 2021 (琴)